

## 前期基本計画 平成30年度 施策方針評価書

政 策 : 03 次代を担う若者が育ち、新たな価値の創造に挑戦するまちを目指します

基本施策 : 02 企業集積と産学官連携の推進

施 策 : 01 inove(イノベ)等への企業集積の促進と産業立地構想の策定

<b>施策担当職・氏名</b>	企業振興課長 熊谷和久
-----------------	-------------

### 1. 施策の平成30年度までの実現状況を明らかにする

#### (1) 施策の内容

	イノベーションパーク及び盛岡西リサーチパークへの企業誘致を促進するとともに、企業数の増加や誘致企業の成長に伴い、集積の加速化を図るための施策を展開します。
--	---

#### (2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成30年度	進捗率(%)
1	暮らし IPUイノベーションセンター・パークへの立地件数 単位 %	18	20	21	23	25	25	A
			19	21	19	25	25	100.0
2	幸福 身に付けた知識や技術を仕事や趣味の場で活かせる機会があると感じている人の割合 単位 %	39.5	40.5	42.5	43.5	45	45	D
			40.4	40.4	36.3	34.6	34.6	△89.1
	単位							

#### (3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1	2563 企業誘致事業 誘致企業数 単位 件	目標値	3	3	3	3	3	3
		実績	4	3	1	5	-	-
2	6283 イノベーションセンター等管理運営事業 イノベーションセンター入居室数 単位 入居室数	目標値	17	19	21	21	21	21
		実績	18	22	19	23	-	-
3	7409 岩手県立大学周辺産業集積整備事業 岩手県立大学周辺への企業の立地件数 (イノベーションセンター含む) 単位 件	目標値	17	20	22	23	24	25
		実績	22	22	20	25	-	-
4	15176 滝沢市企業立地補助事業 誘致企業数 (企業誘致事業目標と同じに設定) 単位 件	目標値	3	3	3	3	3	3
		実績	4	3	0	5	-	-
	単位	目標値						
		実績						

## 前期基本計画 平成30年度 施策方針評価書

政 策 : 03 次代を担う若者が育ち、新たな価値の創造に挑戦するまちを目指します

基本施策 : 02 企業集積と産学官連携の推進

施 策 : 01 inove(イノベ)等への企業集積の促進と産業立地構想の策定

施策担当職・氏名 企業振興課長 熊谷和久

## 2. 施策の実現に向けての平成30年度までの取り組み状況を分析する

## (1) 施策目標の達成(実現)に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成(実現)状況

B	概ね達成した
<p>盛岡西リサーチパークは、全区画分譲に至っております。</p> <p>滝沢市IPUイノベーションパークへの企業集積については、イノベーションパークへの立地及び立地調印式を行った企業が合計3社となり、着実に立地が進んでいます。また、イノベーションセンターへの入居についても、平成30年度4社の入居により、空室(シェアデスクを除く。)が、第一イノベーションセンター及び第二イノベーションセンター共に1室という状況となっており、企業の集積が昨年に比べて図られています。</p>	

## (2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成30年度の重点課題の達成(実現)状況

A	達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ inove(イノベ)等への企業集積の促進と立地企業、市内企業が様々な連携により滝沢市に立地してよかったと感じ、集積の効果が波及するためのマッチングや支援の実施</li> <li>・ 盛岡西リサーチパークの区画規模の産業用地確保のための調査研究</li> </ul> <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ イノベーションパークへの立地2社、イノベーションパークへの入居企業数4社(シェアデスクを除く。)</li> </ul>	

## 3. 施策の実現に向けての平成30年度実施後での変化を認識する

## (1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<p>IoT、AIなどの情報産業の成長が伸びており、それを支えるシステムエンジニアの確保が各企業課題となっています。更に働き方改革や全体としての人材不足と相まって、岩手県立大学ソフトウェア情報学部の学生が注目されています。</p>	

## (2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
<p>基本施策である「企業集積と産学官連携の推進」において、本施策は企業集積の計画を示すものであり、盛岡西リサーチパーク、滝沢市IPUイノベーションパークへの更なる集積に向け引き続き必要な施策です。</p>	

## 4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

## (1) 平成30年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <p>滝沢市IPUイノベーションパークへの立地が進む中で、パークの拡充への検討に入る必要があり、岩手県、岩手県立大学との課題の共有と解決に向けた取組の方向性について情報共有を進めることが必要となります。</p> <p>【引継課題】</p> <p>現在、第三イノベーションセンター建設について、担当レベルでの企業との検討が始まっています。あくまでも、民設民営によるもので、市の財源を必要としない形での建設について、更なる調査検討が必要です。</p>	

